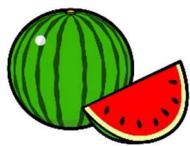


～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～



4R通信（第85号）



断わる
『リフュース♪リデュース♪リユース♪リユース♪リサイクル』
減らす 繰り返し使う 資源化する

もえないごみ・資源物を出すときの注意

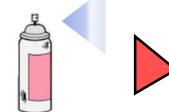
もえないごみ・資源物の収集時の注意事項をまとめましたのでご確認ください。

ペットボトル



- キャップはプラスチック製容器包装へ
- ラベルは外さなくてよい
- 軽くつぶしてから出す

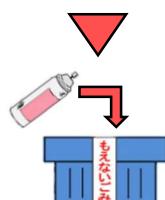
スプレー缶・ガスボンベの出し方



①中身を空にする



②穴を開ける



③もえないごみへ

アルミ缶・スチール缶



- 飲料缶のみアルミ缶・スチール缶として回収
- 飲料缶以外(缶詰など)はもえないごみへ
- ボトル缶のふたはもえないごみへ

紙布類



- 雨天の場合は収集しません
- 次のものはもえるごみへ

- 汚れているもの
- においがついた紙(洗剤の箱など)
- わたや鳥の羽根を使ったもの(座布団、ダウンジャケット、敷パッドなど)
- 防炎加工など特殊加工された布(カーテンなど)

→もえるごみ



- 収集の際に使用するブルーシートや表示板の入ったコンテナにはごみを入れないでください。
- 収集時間を守ってごみ出ししてください。

断る勇気、減らす努力、ごみを出さないエコな生活



常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量450gを目標としています。



【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115

手つかずのまま捨てられた食品

常滑市が行った過去の調査では、パン、麺、果物、野菜など様々な食品が手つかずのままで捨てられていることが分かりました。

手つかずのままで捨てられている食品の量は、常滑市のもえるごみのうち約9.4%を占めており、単純計算すると令和6年度で約800トンの食品が家庭から捨てられることになります。

以下の写真は、調査時にもえるごみから出てきた食品を撮影したものです。



1人1人が意識して食品ロスの削減を行えば、常滑市全体のごみ量の削減につながります。今後も、ご家庭で食品ロスの削減にご協力をお願いします。

ごみ分別アフリ

スマートフォン・タブレットからごみの分別方法
や収集日が確認できます。

各ストアより「さんあ～る」で検索するか、
右のQRコードを読み込んだ先からダウンロードできます。
※アフリ利用料は無料ですが、通信費はご負担ください。



iPhone



Android